

地区名:長崎・県央地域

営農形態:個人

営農類型:施設野菜

R2年度農業所得1000万円経営体育成 達成事例

改善前

【主品目・規模・生産量】

○いちご	30a
	4,000kg / 10a
○アスパラガス	10a
	1,500kg / 10a
○水稻	10a
	1,500kg / 10a
○柿	20a
	1,000kg / 10a

【従事者】

○家族労働力 4人

【試算所得】

○ 870万円

【所得向上に向けた課題】

- 1 単収・品質の向上
- 2 省エネ・省力化

改善後

【主品目・規模・生産量】

○いちご	28a
	6,328kg / 10a
○アスパラガス	14a
	3,015kg / 10a
○水稻	30a

【従事者】

○家族労働力 4人

【試算所得】

○ 1,145万円

【改善内容1】

『単収・品質の向上』

【関係機関による支援内容】

- 環境制御機器の導入及び技術習得支援 (いちご)
- 土壌分析に基づく施肥 (アスパラガス、いちご)

【農家の取組み状況】

- 炭酸ガス発生装置の導入 (いちご)
- 品種の一本化 (いちご)
- 白色遮光ネット導入 (いちご)

【改善内容2】

『省エネ・省力化』

【関係機関による支援内容】

- パッケージセンターの運営改善 (いちご)
- ハダニの天敵防除 (いちご)

【農家の取組み状況】

- 品目 (いちご・アスパラガス) の分担と集中による
労力補完とパッケージセンター利用
- 高設ベンチ栽培の早期導入 (いちご)
- 循環扇の導入 (いちご)